

問1 地形図において、地表の同じ標高（海拔高度）の地点を結んだ仮想の線であり、この線の間隔が狭い場所は急勾配を、広い場所は緩勾配を示すことで、地形の起伏や傾斜の度合いを表現する図法上の線の名称を何というか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. 主曲線 2. 等高線 3. 計曲線 4. 等深線

問2 地域調査において、崖や斜面の補強に土管や甕が再利用されている様子やその微細な分布を調べようとした。しかし、土地の起伏や主要な道路・建物などを一定の基準と縮尺で描いた国土地理院発行の一般的な実測図からは、このような極めて局所的な構造物の分布を判読することはできない。この、微細な情報の判読に限界がある、地域調査で基本資料として用いられる地図を何というか。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 統計書 2. 古地図 3. 地形図 4. 郷土誌

問3 日本の諸地域において、等高線が山側へ食い込んでいる谷の出口（谷口）を堰き止めて造られた人工の貯水施設で、豪雨や地震による決壊時に下流へ浸水被害をもたらす危険性があることから、到達時間や浸水範囲を示したハザードマップの作成が進められているものを何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 用水路 2. 貯水池 3. 遊水地 4. ため池

問4 人工衛星や航空機などを利用して、対象物に直接触れることなく、電磁波を用いて地表の植生分布や地表面温度などを広範囲に観測する技術がある。この技術は、電磁波が海水を透過しにくいいため深海の地形を直接詳細に読み取ることはできないという限界を持つが、環境問題の監視や災害状況の把握などに広く活用されている。この技術の名称を何というか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. アメダス 2. ジーピーエス 3. ランドサット 4. リモートセンシング

問5 特定のテーマや目的に応じて、必要な情報を強調したり簡略化したりして作成された地図を何というか。この地図の具体例である観光用の地図などでは、利用者の見やすさを優先して道路や建物の配置がデフォルメされていることが多く、正確な距離や方位を測定できない場合がある。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 一般図 2. 主題図 3. 実測図 4. 編集図

問6 日本の地方都市において、かつての主要な交通路に沿って形成された古い家屋が密集する狭隘な街並みは、自動車交通の急速な普及に対応した道路の拡幅や近代的な整備が行われなかったことで、今日まで保存されることとなった。このように、自動車が生活や産業の主たる移動手段として普及した社会現象を何というか。（2024年 全国公立入試 類似）

1. コンテナリゼーション 2. モータリゼーション 3. モーダルシフト 4. パークアンドライド

問7 現代社会において、カーナビゲーションシステムやスマートフォンの地図アプリなどに広く応用されており、宇宙空間にある複数の人工衛星から送信される電波を受信することで、地球上における受信機の正確な現在位置を測定するシステムを何というか。（2012年 全国公立入試 類似）

1. ICT 2. ITS 3. GIS 4. GPS

問8 潮の満ち引きによって、満潮時には海面下に沈み、干潮時には陸地として現れる砂泥質の平地で、小鳴門海峡周辺などでは埋め立てによって大規模施設や工業用地に利用される一方で、生態系保全の観点から保護が議論されることもある沿岸地形を何というか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. 潟湖 2. 砂嘴 3. 干潟 4. 砂州

問9 過去と現在の土地利用や交通網の変化を比較・分析する際に用いられる、国土地理院が発行する、等高線や地図記号を用いて地表の様子を詳細に描いた一般図を何というか。（2017年 全国公立入試 類似）

1. 主題図 2. 一般図 3. 統計図 4. 地形図

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 2 等高線	地形図において、標高の等しい地点を結んだ線を等高線と呼ぶ。等高線の間隔は傾斜の度合いを表しており、間隔が狭い（密である）ほど傾斜が急（急勾配）であり、間隔が広い（疎である）ほど傾斜が緩やか（緩勾配）であることを示す。これにより、平面の地図上で立体的な地形の起伏を読み取ることができる。
問2	答え 3 地形図	土地の起伏や主要な建物、道路などを縮尺に応じて表現した地形図は、地域調査の基本資料として広く用いられるが、土管や窰を再利用した壁のような極めて局所的かつ微細な構造物の有無や分布までは表現されない。このような地形図の限界を補うためには、現地での実地調査（巡検）や聞き取り調査、あるいはより詳細な大縮尺の絵図や土地台帳などの文献調査を組み合わせる必要がある。
問3	答え 4 ため池	地形図において、等高線が山側へ食い込んでいる谷の出口（谷口）を堰き止めて造られた貯水施設は「ため池」と呼ばれる。降水量の少ない瀬戸内地方などで農業用水を確保するために古くから造られてきたが、老朽化や自然災害による決壊リスクが指摘されており、ハザードマップによる防災対策が進められている。決壊時には下流へ水が流れるため、決壊地点から離れるほど浸水が始まるまでの時間は長くなり、浸水深は浅くなる特徴がある。
問4	答え 4 リモートセンシング	人工衛星や航空機から電磁波を照射・反射させたり、地表から放射される赤外線などを測定したりして、離れた場所から地球の表面を観測する技術をリモートセンシング（遠隔探査）と呼ぶ。この技術は、陸上の植生分布、地質、地表面温度などの観測に極めて有効である。しかし、電磁波は海水をほとんど透過しないという物理的特性があるため、水深の深い海溝などの海底地形を直接詳細に観測することは困難であり、海底地形の調査には主に音波を用いた音響測深などが用いられる。
問5	答え 2 主題図	特定の目的のために特定の要素を強調・簡略化して描かれた地図を主題図と呼ぶ。これに対し、多目的に利用できるように地表の事象を網羅的に描いた地図を一般図（地形図など）と呼ぶ。観光地図は主題図の一種であり、観光客の利便性を最優先してデフォルトされているため、正確な縮尺や方位が維持されていないことが多い。
問6	答え 2 モータリゼーション	自動車が発達して普及し、人々の生活や産業において自動車交通が中心的な役割を果たすようになる現象をモータリゼーションと呼ぶ。モータリゼーションが進んだ地域では、道路の拡幅やバイパス道路の建設、郊外型ショッピングセンターの進出などの再開発が行われることが多い。一方で、こうした大規模な土地変更や道路整備が行われなかった旧街道沿いなどでは、狭隘な道路と古い家屋の並びといった歴史的景観がそのまま残される傾向にある。
問7	答え 4 GPS	宇宙空間にある複数の人工衛星から発信される電波を受信機で捉え、その電波の到達時間の差などを基に、地球上における現在位置の緯度、経度、高度を正確に測定する技術はGPS（全地球測位システム）と呼ばれる。カーナビゲーションやスマートフォンの位置情報サービスなどに不可欠な技術である。なお、地理情報をコンピュータ上で重ね合わせて分析・表現するシステムはGIS（地理情報システム）、人工衛星や航空機から遠隔で地表面を観測する技術はリモートセンシング（遠隔探査）であり、これらと区別することが重要である。
問8	答え 3 干潟	潮汐作用によって形成される干潟は、浅瀬の豊かな生態系を育む場所であるが、高度経済成長期以降、日本各地の沿岸部において埋め立ての対象となり、工業用地や都市的土地利用へと変化した。小鳴門海峡周辺でも、干潟の埋め立て地に大規模施設が建設されるなどの変化が見られた。
問9	答え 4 地形図	地形図は、国土地理院が発行する代表的な一般図であり、等高線による地形の表現や、各種の地図記号を用いた土地利用、交通網、集落などの表現がなされている。時期の異なる地形図を比較することで、渡船の廃止と橋梁の建設といった交通網の整備や、土地利用の歴史的変化を具体的に読み取ることができる。

問1 岐阜県北部に位置し、宮川の東側に広がる城山にかつて城が築かれ、その城下町としての歴史的景観を今に伝える都市がある。この都市の旧城下町エリア（上二之町など）には丁字路が配され、吹屋町の北側から東側にかけては寺院が集中するなどの歴史的特徴が見られる。また、近代以降の市街地拡大に伴い、西部の岡本町付近などは住宅地や学校などが整備されたが、苔川沿いに工業団地は造成されていない。この地形図から読み取れる土地利用の変化や歴史的景観の特徴をもつ、伝統的な町並みで知られる都市はどこか。（2018年 全国公立入試 類似）

1. 日南市 2. 倉敷市 3. 金沢市 4. 高山市

問2 ある地点を中心として描かれた地図において、その中心から任意の地点への方位と最短距離は正しく示されるが、中心を通らない任意の2点間を結ぶ直線の長さは地球上の実際の距離を正しく示さないという特徴を持つ、航空図などに広く利用されている地図投影法を何というか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 正距方位図法 2. 正積円筒図法 3. 正射方位図法 4. 正距円錐図法

問3 波や沿岸流の作用によって砂礫が堆積して対岸の陸地と陸続きになった結果、半島状の地形の一部となった島を何というか。北海道南部の函館山や、福岡県の志賀島がその代表例として知られている。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 海食洞 2. 海食台 3. 陸繋島 4. 海食崖

問4 山がちな地域において、水害を避けるためや、見通しが良く防衛に適しているなどの理由から、谷底ではなく山地の突起部分に沿って街道が通され、そこに宿場町などの集落が形成されることがある。地形図において、等高線が標高の低い方へ向かって凸状に張り出していることで示される、この地形の名称を答えよ。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 尾根 2. 斜面 3. 鞍部 4. 山頂

問5 ある土地利用における、衛星画像から得られる植生の光合成の活発度の季節変化を分析すると、5月は湛水（たんすい）により水面が露出するため活発度が低く、8月に最も高くなり、11月に低下するという特徴が見られた。この特徴に該当する、日本の主要な農業的土地利用を何というか。（2024年 全国公立入試 類似）

1. 樹園 2. 畑地 3. 水田 4. 牧草

問6 統計地図を作成する際、野菜の産出額や市町村ごとの総人口のように、数量そのものの大きさを表す数値を何というか。この数値は、地図上では円や棒などの図形の大きさで表す表現方法が適している。（2010年 全国公立入試 類似）

1. 絶対値 2. 相対値 3. 中央値 4. 平均値

問7 16世紀の大航海時代において、航海者が羅針盤を用いて等角航路を直線で表せるように考案された、地球儀の経緯線網を円筒上に投影した正角図法を何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. メルカトル図法 2. モルワイデ図法 3. ロビンソン図法 4. ランベルト図法

問8 中世ヨーロッパでは、キリスト教の教義や世界観が人々の生活や学問に強い影響を与えていた。この時期に描かれた世界地図の中には、科学的な正確さよりも宗教的な象徴性を重視し、聖地エルサレムを中心に据え、楽園があるとされた東を上にして、世界を円とT字の水路で表現したものがあつた。このようなキリスト教的宇宙観を視覚化した世界図の名称を答えよ。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 混一図 2. TO図 3. 天下図 4. 坤輿図

問9 日本の南極観測拠点である昭和基地（南緯約69度）を中心とした正距方位図法において、オーストラリア南岸や南アメリカ南端付近を通る緯線は、南緯何度を示すか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 南緯30度 2. 南緯60度 3. 南緯50度 4. 南緯40度

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 4 高山市	岐阜県北部に位置する高山市は、宮川の東側にある城山（高山城跡）を中心に発達した城下町である。城下町特有の防衛上の工夫である丁字路（上二之町など）や、寺院の集中（吹屋町付近）といった歴史的景観が現在も地形図や実際の街並みに残されている。近代以降、市街地は宮川の西側へと拡大し、岡本町付近には住宅地や学校などが整備されたが、苔川沿いに工業団地は造成されておらず、主に住宅地や商業地としての土地利用が進んだ。
問2	答え 1 正距方位図法	中心からの距離と方位が正しく表現される図法であり、中心から任意の地点へ引いた直線は地球上の大圏コース（最短経路）となり、その長さは実距離に比例する。しかし、中心を通らない2点間を結ぶ直線は、実際の最短経路とはならず、その長さも実際の距離を正しく示さない。中心から離れるほど面積や形状の歪みが大きくなり、外周は中心の対蹠点となる性質がある。
問3	答え 3 陸繋島	波の作用や沿岸流によって運ばれた砂礫が島と陸地との間に堆積して陸繋砂州（トンボロ）が形成されると、それによって陸地と地続きになった島は陸繋島と呼ばれる。函館山はその代表例であり、他には和歌山県の潮岬や神奈川県の大磯などが知られている。
問4	答え 1 尾根	山地において、隣り合う谷と谷の間に挟まれた最も高い部分の連なりを尾根と呼ぶ。地形図上では、等高線が標高の低い方（山麓側）に向かって凸状に張り出している形状で表現される。尾根筋は水害に強く、見通しが良いため、古くから街道やそれ沿いの集落（宿場町など）が立地する場所として利用されてきた。
問5	答え 3 水田	5月は田植えの時期であり、土地に水が張られる（湛水する）ため、衛星画像では水面の影響を強く受けて光合成の活発度が低く観測される。その後、夏季（8月）にかけて稲が生長し、葉面積が最大になるため光合成の活発度はピークに達する。秋季（11月）には収穫（稲刈り）が終わり、作物がなくなるため活発度は再び低下する。このような明瞭な季節変化を示す土地利用は水田である。
問6	答え 1 絶対値	統計データには、数量そのものの大きさを表す絶対値と、単位面積あたりや全体に対する比率を表す相対値がある。総人口や農産物産出額などの絶対値は、数量の大きさを直感的に比較できるように、円の大きさなどの図形表現図で示すのが適切である。これに対し、人口密度や人口割合などの相対値は階級区分図で示される。
問7	答え 1 メルカトル図法	1569年にフランドル地方の地理学者メルカトルが発表した図法である。経線と緯線が直交し、任意の2点間を結んだ直線が等角航路（常に一定の方位を保って進む航路）を示すため、大航海時代の航海用地図として広く利用された。高緯度地方ほど面積が著しく拡大される特徴を持つ。
問8	答え 2 TO図	中世ヨーロッパのキリスト教的宇宙観を視覚化した地図である。円形（O）の中にT字の水路（地中海、タナイス川、ナイル川）を配し、アジア、ヨーロッパ、アフリカの3大陸を配置している。科学的な正確さよりも宗教的な象徴性が重視されており、聖地エルサレムが中心に、エデンの園があると信じられた東が上に描かれているのが特徴である。これに対し、古代のプトレマイオスの地図や、大航海時代以降の羅針盤を用いたポルトランド海図などとは性質が大きく異なる。
問9	答え 4 南緯40度	昭和基地は南緯約69度に位置する。オーストラリア大陸の南岸は南緯35度から40度付近、南アメリカ大陸の南端（フエゴ島付近）は南緯50度以南に位置している。これらの地域付近を通る主要な緯線は南緯40度である。昭和基地から北へ約29度（実距離で約3200km）離れた位置にあり、正距方位図法において昭和基地を中心とした同心円状の距離感覚を把握する上での重要な指標となる。

高校地理プリント (過去問類似)

地図と地理情報 No.3

名前

得点

/11

問1 人工的な建造物で覆われており、植生が極めて乏しいため、衛星画像から得られる植生の光合成の活発度が年間を通じて極めて低く、季節による変動もほとんど見られない土地利用区分を何というか。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. 商業地 2. 住宅地 3. 工業地 4. 市街地

問2 地形図において、地表の同じ標高（海拔高度）の地点を結んだ仮想の線であり、この線の間隔が狭い場所は急勾配を、広い場所は緩勾配を示すことで、地形の起伏や傾斜の度合いを表現する図法上の線の名称を何というか。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. 主曲線 2. 等高線 3. 計曲線 4. 等深線

問3 高知県須崎市の中心部周辺において、1936年から2017年にかけて池山の北側の山林や畑地が切り開かれ、学校や役所などの公共施設が整備されるとともに、新たな住宅地が形成された。このように、都市の規模が拡大するにつれて、中心部から周辺部へと居住機能や都市機能が拡大していく現象を何というか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 郊外化 2. 都心回帰 3. 過密化 4. 都市化

問4 北海道の富良野盆地東部などに見られる、明治期以降の開拓において、碁盤の目状の道路や水路を配置して計画的に土地を分割・配分した、北海道特有の土地区画制度を何というか。 (2015年 全国公立入試 類似)

1. 屯田兵制 2. 屯田兵村 3. 屯田制度 4. 殖民区画

問5 北緯40度、西経4度付近に位置するスペインのマドリード近郊から、地球の中心を通る直線を引き、反対側の地表面と交わる地点を求めた。この地点に最も近い国として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. マダガスカル 2. パプアニューギニア 3. ニューゼaland 4. オーストラリア

問6 山がちな地域において、水害を避けるためや、見通しが良く防衛に適しているなどの理由から、谷底ではなく山地の突起部分に沿って街道が通され、そこに宿場町などの集落が形成されることがある。地形図において、等高線が標高の低い方へ向かって凸状に張り出していることで示される、この地形の名称を答えよ。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 尾根 2. 斜面 3. 鞍部 4. 山頂

問7 特定のテーマや目的に応じて、必要な情報を強調したり簡略化したりして作成された地図を何というか。この地図の具体例である観光用の地図などでは、利用者の見やすさを優先して道路や建物の配置がデフォルメされていることが多く、正確な距離や方位を測定できない場合がある。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. 一般図 2. 主題図 3. 実測図 4. 編集図

問8 地形図において、山地の中で周囲よりも低く窪んだ細長い部分は、等高線が標高の高い方（山頂側）に向かって凸状に食い込む形状で表現される。この地形を何と呼ぶか。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. 谷 2. 丘 3. 峠 4. 崖

問9 大航海時代に羅針盤を用いた航海で広く利用された地図投影法であり、経線と緯線が直交し、任意の2点間を結んだ直線が等角航路となる特徴を持つ図法は何か。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. ロビンソン図法 2. ランベルト図法 3. モルワイデ図法 4. メルカトル図法

問10 地表の起伏や地形の広がりや、斜め上空の視点から立体的に見下ろしたように描いた図を何というか。等高線地形図から作成され、特定の方向から見た山並みの見え方などを直感的に把握するのに適している。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. 一般図 2. 地形図 3. 主題図 4. 鳥瞰図

問11 過去と現在の土地利用や交通網の変化を比較・分析する際に用いられる、国土地理院が発行する、等高線や地図記号を用いて地表の様子を詳細に描いた一般図を何というか。 (2017年 全国公立入試 類似)

1. 主題図 2. 一般図 3. 統計図 4. 地形図

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 4 市街地	人工的な建造物や舗装道路で覆われた地域では、植物の存在量が極めて少ない。そのため、衛星画像から得られる植生の光合成の活発度は、季節を問わず年間を通じて極めて低い値で推移し、季節変化もほとんど見られない。このような特徴を持つ土地利用区分は市街地である。
問2	答え 2 等高線	地形図において、標高の等しい地点を結んだ線を等高線と呼ぶ。等高線の間隔は傾斜の度合いを表しており、間隔が狭い（密である）ほど傾斜が急（急勾配）であり、間隔が広い（疎である）ほど傾斜が緩やか（緩勾配）であることを示す。これにより、平面の地図上で立体的な地形の起伏を読み取ることができる。
問3	答え 1 郊外化	1936年と2017年の地形図を比較すると、池山の北側ではかつての山林や畑地が切り開かれ、学校や役所などの公共施設が整備されるとともに、新興住宅地が形成されたことが読み取れる。このように、都市の成長に伴って中心部の過密化を避けるなどの理由から、周辺の農地や山林が開発されて住宅地や公共施設が拡大していく現象を郊外化と呼ぶ。
問4	答え 4 植民区画	北海道の開拓において、開拓使や北海道庁は計画的な入植を進めるため、北アメリカのタウンシップ制を参考に、土地を格子状（碁盤の目状）に区画する植民区画（植民地区画）を実施した。富良野盆地東部などに残る格子状の道路や水田の区画は、この制度に基づいて整備されたものである。
問5	答え 3 ニュージーランド	北緯40度、西経4度付近の対蹠点は、緯度が南北逆の南緯40度、経度が東西逆で180度から引いた東経176度付近となる。この緯度・経度に位置する国はオセアニアのニュージーランドである。選択肢のトラップとして想定されるキューバはカリブ海、スリランカはインド洋、マダガスカルはアフリカ沖に位置するため該当しない。
問6	答え 1 尾根	山地において、隣り合う谷と谷の間に挟まれた最も高い部分の連なりを尾根と呼ぶ。地形図上では、等高線が標高の低い方（山麓側）に向かって凸状に張り出している形状で表現される。尾根筋は水害に強く、見通しが良いため、古くから街道やそれ沿いの集落（宿場町など）が立地する場所として利用されてきた。
問7	答え 2 主題図	特定の目的のために特定の要素を強調・簡略化して描かれた地図を主題図と呼ぶ。これに対し、多目的に利用できるように地表の事象を網羅的に描いた地図を一般図（地形図など）と呼ぶ。観光地図は主題図の一種であり、観光客の利便性を最優先してデフォルメされているため、正確な縮尺や方位が維持されていないことが多い。
問8	答え 1 谷	地形図において、周囲より低く窪んだ部分は、等高線が標高の高い方（山頂側）に向かって食い込むパターンで示される。これに対して、周囲より高くなっている部分は、等高線が標高の低い方（ふもと側）に向かって凸状に曲がるパターンで示され、尾根と呼ばれる。
問9	答え 4 メルカトル図法	経線と緯線が直交する正角円筒図法であり、地図上の任意の2点間を結んだ直線が等角航路（舵角を一定にして進む航路）となる。この性質から、羅針盤を用いた大洋航海に非常に適しており、大航海時代以降に広く普及した。一方で、高緯度地方ほど面積が拡大されて表現されるため、面積を正しく表す用途には適さない。
問10	答え 4 鳥瞰図	斜め上空から見下ろしたような視点で地形の起伏を立体的に表現した地図を鳥瞰図と呼ぶ。等高線地形図から作成され、特定の視点から見た地形の起伏や山並みの重なりを視覚的に理解するのに用いられる。
問11	答え 4 地形図	地形図は、国土地理院が発行する代表的な一般図であり、等高線による地形の表現や、各種の地図記号を用いた土地利用、交通網、集落などの表現がなされている。時期の異なる地形図を比較することで、渡船の廃止と橋梁の建設といった交通網の整備や、土地利用の歴史的変化を具体的に読み取ることができる。

高校地理プリント（過去問類似）

地図と地理情報 No.4

名前

得点

/10

問1 アメリカ合衆国は国土が広大であるため、複数の標準時を設けている。このうち、西経120度を基準とし、東経135度を基準とする日本との間で17時間の時差（日本が先行）が生じる、ロサンゼルスやシアトルなどの西海岸地域で用いられている標準時の名称を何というか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 山岳標準時 2. 中部標準時 3. 太平洋標準時 4. 東部標準時

問2 16世紀後半のヨーロッパでは、大航海時代による地理的知識の拡大を背景に、航海の実用に適した世界地図が作られるようになった。等角航路が直線で表され、経緯線が直交する図法を考案し、近代的な世界地図の先駆となったフランドル地方出身の地理学者は誰か。（2005年 全国公立入試 類似）

1. ニュートン 2. メルカトル 3. ハーヴェイ 4. ホイヘンス

問3 太田川などの河口部に位置する広島湾のように、三角州が発達した遠浅の海において、河川から供給された砂泥が堆積して形成され、満潮時には水没し干潮時には露出する平坦な沿岸地形を何というか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 潟湖 2. 干潟 3. 砂州 4. 砂嘴

問4 地域調査において、崖や斜面の補強に土管や礫が再利用されている様子やその微細な分布を調べようとした。しかし、土地の起伏や主要な道路・建物などを一定の基準と縮尺で描いた国土地理院発行の一般的な実測図からは、このような極めて局所的な構造物の分布を判読することはできない。この、微細な情報の判読に限界がある、地域調査で基本資料として用いられる地図を何というか。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 統計書 2. 古地図 3. 地形図 4. 郷土誌

問5 日本の地方都市において、かつての主要な交通路に沿って形成された古い家屋が密集する狭隘な街並みは、自動車交通の急速な普及に対応した道路の拡幅や近代的な整備が行われなかったことで、今日まで保存されることとなった。このように、自動車が生活や産業の主たる移動手段として普及した社会現象を何というか。（2024年 全国公立入試 類似）

1. コンテナリゼーション 2. モータリゼーション 3. モーダルシフト 4. パークアンドライド

問6 古代ローマの地理学者が考案した、経緯線を用いて地球を球体として表現しようとした世界地図がある。この地図は、当時の地理的知識の限界から、実際の地球に比べて東西の距離が過大に描かれているという特徴を持つ。この地図の名称として最も適当なものを答えよ。（2005年 全国公立入試 類似）

1. イドリーシーの世界図 2. ヘロドトスの世界図 3. エラトステネスの世界図 4. プトレマイオスの世界図

問7 ある地域の地形図を観察すると、南東部には水田や森林、小規模な集落が広がる一方、西部には「城輪」やこれに類する地名がみられる。このような地名から、かつてこの地域に置かれていたことが推測される、律令制下において国司が政務を執った役所を何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 国衙 2. 郡家 3. 郡衙 4. 国府

問8 経線と緯線がそれぞれ等間隔の平行な直線として直交して描かれる地図投影法がある。この図法において、赤道上では経度20度分の実際の距離（約2,200km）が正しく表現されるが、高緯度に向かうにつれて緯線に沿う実際の距離は短くなるため、高緯度地方ほど面積や距離の歪みが大きくなる。この特徴を持つ図法の名称を答えよ。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 正積円筒図法 2. 正距円錐図法 3. 正距円筒図法 4. 正距方位図法

問9 北海道の富良野盆地を流れる空知川など、蛇行する河川の改修（直線化）にともない、元の流路が本流から切り離されて取り残されることで形成される、弓状の湖沼を何と呼ぶか。（2015年 全国公立入試 類似）

1. 後背湿地 2. 自然堤防 3. 三日月湖 4. 河岸段丘

問10 統計地図のうち、人口や工業出荷額などの絶対値を、その大きさに比例させた円や正方形などの図形の面積を用いて表したものを何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 流線図 2. 図形表現図 3. 階級区分図 4. 等値線図

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 3 太平洋標準時	アメリカ合衆国本土には4つの主要な標準時（東部、中部、山岳部、太平洋）が存在する。このうち、最も西に位置する西海岸地域（シアトル、サンフランシスコ、ロサンゼルスなど）では、西経120度を基準とする標準時が使用されている。東経135度を基準とする日本との時差は17時間であり、この標準時は太平洋標準時（PST）と呼ばれる。
問2	答え 2 メルカトル	大航海時代における航海技術の向上と地理的知識の拡大を背景に、フランドル地方出身の地理学者メルカトルは、経緯線が直交し、等角航路が直線で表される図法（メルカトル図法）を用いた世界地図を1569年に発表した。これは羅針盤を用いた遠洋航海に極めて実用的であり、近世以降の世界地図の発展に大きく貢献した。
問3	答え 2 干潟	河口付近や波の穏やかな内湾において、河川が運んだ砂泥が堆積して形成される、潮の満ち引きによって露出と水没を繰り返す平坦な地形を干潟と呼ぶ。地形図においては、砂泥地を示す細かい点（ハッチング）や、干潮時の境界を示す干潮界の線などを用いて描かれる。広島湾などの遠浅の海や、有明海などの潮位差の大きい海域で特によく発達する。
問4	答え 3 地形図	土地の起伏や主要な建物、道路などを縮尺に応じて表現した地形図は、地域調査の基本資料として広く用いられるが、土管や甕を再利用した壁のような極めて局所的かつ微細な構造物の有無や分布までは表現されない。このような地形図の限界を補うためには、現地での実地調査（巡検）や聞き取り調査、あるいはより詳細な大縮尺の絵図や土地台帳などの文献調査を組み合わせる必要がある。
問5	答え 2 モータリゼーション	自動車が急速に普及し、人々の生活や産業において自動車交通が中心的な役割を果たすようになる現象をモータリゼーションと呼ぶ。モータリゼーションが進化した地域では、道路の拡幅やバイパス道路の建設、郊外型ショッピングセンターの進出などの再開発が行われることが多い。一方で、こうした大規模な土地改変や道路整備が行われなかった旧街道沿いなどでは、狭隘な道路と古い家屋の並びといった歴史的景観がそのまま残される傾向にある。
問6	答え 4 プトレマイオスの世界図	古代ローマの地理学者プトレマイオスが2世紀頃に著した『地理学』に基づき、15世紀のヨーロッパで復元された地図である。経緯線が引かれ、地球が球体であることを前提に描かれているが、当時の探検範囲の限界から、アジア東部が東に引き伸ばされるなど、東西の距離が実際よりも過大に描かれている。
問7	答え 4 国府	地形図にみられる「国府」や「城輪（きのわ）」といった地名は、古代の歴史的背景を反映している。山形県酒田市付近の地形図では、出羽国の国府（国府）や、それに先行する城柵である城輪柵の存在がこれらの地名から読み取れる。律令制下で国司が政務を行った役所は国府と呼ばれる。
問8	答え 3 正距円筒図法	経線と緯線が等間隔の平行直線として直交する図法は正距円筒図法である。この図法では、赤道上のみ距離が正しく表現され、高緯度に向かうにつれて緯線方向の拡大率が大きくなるため、実際の距離や面積の歪みが大きくなる。
問9	答え 3 三日月湖	蛇行する河川が洪水などによって短絡し、新しい流路が形成されると、取り残された旧河道は両端が土砂で塞がれて湖沼となる。この形状から三日月湖（河跡湖）と呼ばれる。富良野市周辺の空知川改修でも、このような旧河道が生じたが、大正期に既に存在していた鉄道や郵便局がこの旧河道を利用して新設されたわけではない。
問10	答え 2 図形表現図	人口や生産額などの絶対値（実数）を地図上に表す際、数値の大きさに比例した円や正方形などの図形を配置する手法を指す。これに対し、人口密度や割合などの相対値を表す場合は階級区分図などが用いられる。ドットマップも絶対値を表すが、こちらはドットの数で分布の疎密を表す点で異なる。

高校地理プリント（過去問類似）

地図と地理情報 No.5

名前

得点

/10

問1 2世紀のアレクサンドリアで活躍し、経緯線を用いた世界地図の考案や、天動説に基づく天文学の体系化を行った古代ローマ期の地理学者・天文学者は誰か。（2005年 全国公立入試 類似）

1. アリストテレス 2. エラトステネス 3. プトレマイオス 4. アルキメデス

問2 日本の地形図において、歴史的な土地利用や集落の起源を示す手がかりとなる地名がある。古代の律令制下において、国司が政務を執った地方行政機関の所在地に由来し、現代でも全国各地の集落名などに残されている地名を何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 府中 2. 郡家 3. 国分 4. 国府

問3 日本の地方都市において、かつての主要な交通路に沿って形成された古い家屋が密集する狭隘な街並みは、自動車交通の急速な普及に対応した道路の拡幅や近代的な整備が行われなかったことで、今日まで保存されることとなった。このように、自動車が生活や産業の主たる移動手段として普及した社会現象を何というか。（2024年 全国公立入試 類似）

1. コンテナリゼーション 2. モータリゼーション 3. モーダルシフト 4. パークアンドライド

問4 河川的作用によって形成される地形で、平坦な段丘面と、それに続く急な段丘崖からなる階段状の地形を何というか。地形図上では、段丘面では等高線の間隔が広く緩勾配を示し、段丘崖では等高線の間隔が極めて狭く急勾配を示す特徴がある。（2013年 全国公立入試 類似）

1. 河岸段丘 2. 自然堤防 3. 谷底平野 4. 後背湿地

問5 ある地域において、日常生活における住民の移動パターンや行動圏を明らかにするために、一日の移動目的や交通手段を個人単位で調べる地域調査の手法は何か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. タウンウォッチング 2. インターネット調査 3. リモートセンシング 4. パーソントリップ調査

問6 航空図などに利用される地図投影法について、図の中心から任意の地点への直線が最短コース（大圏航路）を表し、中心からの距離と方位が正しく表現される一方、中心以外の任意の2点間を結ぶ直線は最短コースにならないという特徴を持つ図法を何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 正距円筒図法 2. 正距円錐図法 3. 正距方位図法 4. 正積円筒図法

問7 日本の諸地域において、等高線が山側へ食い込んでいる谷の出口（谷口）を堰き止めて造られた人工の貯水施設で、豪雨や地震による決壊時に下流へ浸水被害をもたらす危険性があることから、到達時間や浸水範囲を示したハザードマップの作成が進められているものを何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 用水路 2. 貯水池 3. 遊水地 4. ため池

問8 中山道の宿場町であり、急峻な地形の尾根筋に沿って坂のある街並みが形成されている。島崎藤村の生家があり、小説『夜明け前』の舞台としても知られる、現在の岐阜県中津川市に位置する代表的な集落の名称を答えよ。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 馬籠宿 2. 洗馬宿 3. 妻籠宿 4. 落合宿

問9 日本の山地において、治水や利水を目的として河川を堰き止める大規模な構造物が建設された。これに伴い、かつて谷沿いに存在した森林や集落が水没し、地形図上では細い河川が山脚に沿って樹枝状に広がる広大な水域へと変化した。このような開発事業によって山間部に形成される人工的な湖沼を何というか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. 人工湖 2. ダム湖 3. 調整池 4. 貯水池

問10 地形図において、地表の起伏を表現するために標高の等しい地点を結んだ線が、標高の高い方（山頂側）に向かって食い込むように湾曲している場所は、雨水が集まり流れる経路となる。このような、湾曲部を結んでできる、上流から下流へと水が流れる流路に対応する線を何というか。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 緯線 2. 稜線 3. 谷線 4. 経線

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 3 プトレマイオス	ヘレニズム・ローマ期の天文学者・地理学者であり、地球を中心とする天動説（宇宙体系）を大成させたほか、経緯線を用いた世界地図を考案した。彼の地理的知識は、のちの大航海時代における探検家たちにも大きな影響を与えた。
問2	答え 4 国府	律令制のもとで、全国の令制国に置かれた地方行政機関（国衙）の所在地は「国府（こくふ・こう）」と呼ばれた。この地名は、現代の地形図においても歴史的な集落の起源を示す重要な手がかりとして残されている。同様の歴史的地名には、郡の役所跡を示す「郡家（ぐうけ）」や、公用の宿舎・交通要衝を示す「駅家（うまや）」などがある。
問3	答え 2 モータリゼーション	自動車が発達し、人々の生活や産業において自動車交通が中心的な役割を果たすようになる現象をモータリゼーションと呼ぶ。モータリゼーションが進化した地域では、道路の拡幅やバイパス道路の建設、郊外型ショッピングセンターの進出などの再開発が行われることが多い。一方で、こうした大規模な土地改変や道路整備が行われなかった旧街道沿いなどでは、狭隘な道路と古い家屋の並びといった歴史的景観がそのまま残される傾向にある。
問4	答え 1 河岸段丘	河川の浸食・堆積作用と地盤の隆起などによって形成される階段状の地形を河岸段丘と呼ぶ。かつての河床や氾濫原であった平坦な部分は段丘面と呼ばれ、地形図上では等高線の間隔が広く平坦（緩勾配）に描かれる。一方、河川の下刻作用によって削られた崖部分は段丘崖と呼ばれ、等高線が密集して急勾配であることを示す。
問5	答え 4 パーソントリップ調査	住民の日常生活における移動パターンや行動圏を明らかにするためには、個人の1日の移動（トリップ）を追跡する調査が有効である。人口ピラミッドの作成は人口構成を示すものであり、空中写真の比較は土地利用の変化を示すものであるため、住民の具体的な移動実態を把握するにはパーソントリップ調査が最も適当である。
問6	答え 3 正距方位図法	この図法は、図の中心から任意の点への距離と方位が正しく表現されるため、中心から引いた直線がすべて大圏航路（最短コース）となる。しかし、中心以外の2点間を結ぶ直線は最短コース（大圏航路）にはならず、また面積や角度も正しく表現されないという特徴を持つ。航空路の選定などに実用されている。
問7	答え 4 ため池	地形図において、等高線が山側へ食い込んでいる谷の出口（谷口）を堰き止めて造られた貯水施設は「ため池」と呼ばれる。降水量の少ない瀬戸内地方などで農業用水を確保するために古くから造られてきたが、老朽化や自然災害による決壊リスクが指摘されており、ハザードマップによる防災対策が進められている。決壊時には下流へ水が流れるため、決壊地点から離れるほど浸水が始まるまでの時間は長くなり、浸水深は浅くなる特徴がある。
問8	答え 1 馬籠宿	馬籠宿は、中山道43番目の宿場町であり、木曾路の最南端に位置する。地形的には、谷底ではなく尾根筋の斜面に沿って集落が形成されている「坂の宿場」として有名である。島崎藤村の出身地であり、彼の代表作『夜明け前』の舞台となったことでも広く知られている。
問9	答え 2 ダム湖	山地において河川を堰き止めてダムを建設すると、上流側の谷沿いの土地が冠水し、かつての森林や農地、集落などが水没する。これにより、地形図上では細い谷川だった場所が、周囲の尾根に囲まれた樹枝状の広大な水域へと変化する。この人工的に造られた湖沼はダム湖（貯水池）と呼ばれ、水源の確保や洪水調節、水力発電などに利用される。低地における土地改良による湿地の農地化などとは異なり、山地特有の急峻な谷地形を反映した複雑な形状の水域が形成されることが特徴である。
問10	答え 3 谷線	地形図上で標高の等しい地点を結んだ線（等高線）が、標高の高い方へ向かって湾曲している部分は、周囲よりも低くなっている「谷」にあたる。この湾曲の最も奥まった部分（最も標高の高い側へ凸になっている部分）を結んだ線は、雨水が集まって流れる経路となり、これを谷線と呼ぶ。水は重力に従って標高の高い上流から低い下流へと流れるため、谷線は実際の河川の流路や水流の経路と一致する。